

第5ブロック（中神始自治会、中神親和自治会、中神東上自治会、交友自治会）

▶平成29年11月26日(日)中神小学校校庭で、あきしま・街づくり・市民会議ながみ主催の防災訓練に参加しました。当日は天気にも恵まれ113名が参加し消防署員、消防団隊員の指導の基に真剣に取り組みました。

また今回は中神小学校避難所運営委員会を中心に玉川小学校避難所運営委員会も加わり、初めて体育館で避難所開設訓練を実施しました。参加者からも多くの質問もあり関心の高さがうかがえ、大変有意義な訓練となりました。まだ参加されたことがない方、ぜひ一度参加してみませんか。



第4ブロック

▶地域災害訓練「参加しよう！命を守るリハーサル」をタイトルに、平成29年11月25日(土)13時30分地震発生（震度6弱）、停電、電話・携帯不通、古い家半壊を想定し、第4ブロック10自治会、昭和郷10施設、昭島病院、昭島市医師会、昭島市役所、昭島消防署、昭島警察署、富士見ヶ丘小学校避難所運営委員会が参加して訓練を行いました。一時避難所と避難本部との無線連絡訓練、避難所開設訓練、昭島医師会によるトリアージの見学、車椅子による搬送訓練、簡易トイレ組み立て訓練、発電投光訓練に皆さん頑張っていました。いざという時に備え、何をすればよいのかを一人一人の意識を高めて、安全安心な地域にしたいと思います。



第6ブロック・中神駅前親交自治会

▶JR中神駅南口駅前の120世帯の小規模自治会です。地元商店会の解散に伴い活動拠点の会館も無くなり、そんな中、危機感より再開した資源回収は2年になります。一番の問題は収集日までの保管場所です。自宅の庭へプレハブを建て倉庫提供や、物置や家の中での保管です。また当日は商店街や会員未加入の方の協力もあり、収入は自治会運営の一助になっています。

実行部隊の中心は”平均年齢60余歳の青年部”です。11月に福島県へ一泊“被災地慰問バスツアー”を実施しました。災害の語り部のボランティアガイドに乗って頂き、被災地の実情を見て、聞いて来ました。被災から6年半、ハード面の順調さとは裏腹にコミュニティーの崩壊が深刻でした。“行って、見て来て気付くのは、互近助け合い”でした。



第16ブロック

▶我がブロックは古くからの伝統のある田中町、比較的新しい団地の田中町住宅、管理組合形式自治会のグリーントウンという居住形態が異なる3自治会で構成され、役員は2年ごとの持ち回りで執行しています。

自治会の在り方、取り組みもそれぞれで、今までブロックとしての取り組みは運動会だけでしたが、2年前から合同防災訓練も行うようになり、地域のつながりも強くなっています。

この地域には公民館など公共施設がなく、集会などで不便を託っていますので、早急な開設を待ち望みます。主な行事は稲荷神社に関わる催事、団地の夏祭り、管理組合のお楽しみ会など、それぞれに忙しく取り組んでいます。



中学校校区別の“エリアミーティング”を開催

地域の課題を行政と自治会長が直接話し合う場「エリアミーティング」を隔年ごとに開催しています。今年度は次の3中学校区で開催されました。

行政からは市長、副市長、教育長、課題担当の部課長が、自治会側は自治連三役、該当エリアのブロック長、自治会長等が出席しました。明年度は、福島中・清泉水中・多摩辺中エリアで実施します。

以下に地域の課題とそれに対する行政側の回答の要旨をお知らせします。より詳しくは該当ブロック長、自治会長にお尋ねください。



■7/19昭和中学区エリア■

① 自治会加入支援の条例化時期

→市、自治連相互に研究を継続中のため現段階では時期未定。

② 昭和公園の機関車展示方針

→平成14年3月策定の昭和公園の整備構想の中で、機関車は展示を継続することとしている。今後もボランティアの協力を得ながら健全な維持管理に努める。

③ 福島通り市民スポーツセンター付近の歩道拡幅要望

→この道路は都市計画で決定され将来的な拡幅計画があるものの実施時期は未定。当面の対策は提案された対策を含め検討し、道路管理者である東京都と協議する。

④ 避難行動要支援者名簿の扱い

→関係機関や団体と調整し、名簿の配布や活用方法は協定書を取り交わすことを考えている。

⑤ 図書館移転後の東部地区図書館機能存続要望

→東部地区に分室機能を持たせるべく検討している。

⑥ 都道八王子村山線都営中神アパート付近横断歩道の歩行者安全対策

→利用者と市で再度現場調査し、どのような対策がとれるか道路管理者である東京都と協議する。

⑦ 東中神駅北口周辺の整備要望

→①駐輪場は駅改築事業開始前の収容台数約400台を確保したいと考えている。②交通広場や昭和記念公園昭島口への案内看板設置については道路管理者である東京都と協議する。

■7/26瑞雲中学区エリア■

① 瑞雲中交差点～多摩大橋通りに向かう道路の宮沢交差点に信号機設置要望

→市は機会あるごとに交通管理者である昭島警察署に信号機設置要請をしている。昭島警察署からは警視庁と協議の検討をしているという回答を得ている。

② 青梅線北側地域に交番設置要望

→この件は昭島警察署に要請を重ねてきたところであり、昭島警察署は交番や駐在所の適正配置について、今後も警視庁と連携しながら継続検討すること。

③ 市の空き家対策について

→現在水道が1年間使われていない家庭を職員が訪問し確認している。また今年度は外観目視による空き家の実態調査を行っている。現在は空き家の現状把握のための第一歩を踏み出したという状況。